

平成28年度行政評価シート【個表】

平成 28 年 6 月 30 日

評価対象事業	評価者	スポーツ課長	江口 達也
市民-32 各種スポーツ行事事業	☒ 自治事務 ☐ 法定受託事務	主管課	スポーツ課
		関連課	
総合計画上の位置付け	分野	スポーツ・レクリエーション	施策の方針
			市民スポーツ・レクリエーションの推進

1 事業の目的

対象	市民等
意図	身近なところで、自主的に、気軽に楽しむことができるスポーツの振興を図るとともに、指導者の養成と資質向上を図るため。
効果	市民スポーツ・レクリエーションの推進やスポーツ・レクリエーション活動の支援を図る。 市民の体力・健康づくりや介護予防の促進、地域コミュニティの活性化を図る。

2 平成27年度に実施した事業の概要

市内16地区において市民運動会やラジオ体操を開催し、市民が身近な場所でスポーツに親しむ機会を提供した。 子ども向けの各種教室を実施し、運動の習慣化のきっかけづくりを図った。 オリンピック、プロ選手などトップアスリートとの交流会や教室及び種目毎の市民大会等を開催し、市民の競技力の向上を図った。
--

3 事業費等基礎データ

データ区分	26年度決算	27年度決算	データ区分	28年度当初予算	備 考
人 口	177,464人	177,243人	人 口	176,869人	・各年3月31日 (住民基本台帳)
世 帯 数	80,368世帯	80,676世帯	世 帯 数	80,928世帯	
事業の対象者数			事業の対象者数		
運営資源状況			当初予算(千円)	6,877	
国県支出金			国県支出金		
地方債			地方債		
その他			その他		
一般財源	6,536	6,299	一般財源	6,877	
人員配置数	1.0	1.0	人員配置数	1.0	
人件費(千円)	7,551	7,700	人件費(千円)	7,793	
事業経費運営			総事業費(千円)	14,670	
総事業費(千円)	14,087	13,999	総事業費(千円)	14,670	
市民1人当りの経費(円)	79	79	市民1人当りの経費(円)	83	
対象者1人当りの経費(円)			対象者1人当りの経費(円)		

4 評価結果

※「効率性」「妥当性」「有効性」「公平性」「協働」については、プルダウンで選択。

効 率 性	事業費に削減余地はないか	2. ない
	関連・類似事業との統合はできないか	2. 統合に向けた検討は可能
妥 当 性	事業の実施に対する市民ニーズはあるか	3. 変わらずにある
	事業の廃止・休止による市民生活への影響は大きい	3. 廃止・休止による影響は大きくある
	今後も市が実施すべき事業か	5. 豊かな市民生活に寄与することから、今後も市が実施する必要がある
有 効 性	事業の成果は得られているか	2. 成果は概ね出ているが、更なる努力は必要である
	事業の上位施策に向けた貢献度は大きい	3. 事業の方向性や手法は概ね適切であり、一定程度貢献している
公 平 性	受益者負担は公正・公平か	△-負担未導入 △-2. 受益者はいるが、今後も公費により全額市が負担すべきものである
協 働	市民等と協働して事業を展開しているか	○-協働実施済 協働実施済の場合のパートナー
		スポーツ推進委員、地区スポーツ振興会
事業内容の方向性	☐ a: 事業内容を見直す ☒ b: 事業内容は現状通りとする ☐ c: 事業を休止又は廃止する ☐ d: 他事業と統合し、本事業は廃止する	見直し ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ その他 見直し 事業へ統合
予算規模の方向性	☐ A: 予算規模を拡大する ☒ B: 予算規模は現状維持とする ☐ C: 予算規模を縮小する	事業内容・予算規模の方向性設定の理由
総評(評価に対する考え方、根拠等)	地域におけるスポーツの振興や競技スポーツの向上を図り、市民のスポーツ実施率の向上を目指すとともに、市民ニーズに対応した各種教室やイベントの更なる充実を図る。	

平成27年度事業実施にあたっての課題 (前年度未解決の事項を含む)	- 様々なイベント・教室等を行っているが、各協会やスポーツ推進委員、地区スポーツ振興会などの地域との連携を図りながら、今後とも市民のスポーツ実施率60%を目指す必要がある。 - 指定管理者等との連携により民間のノウハウを活用しながら市民ニーズに対応した各種教室の更なる充実を図る必要がある。 - 市民のスポーツ実施率の向上を実現するため「スポーツ活動の振興」を目標とし、市が取り組むべき施策として「あらゆる市民のスポーツ」、「子どものスポーツ」、「高齢者のスポーツ」、「競技スポーツ」を推進する必要がある。
課題解決のために行った平成27年度の取組	- 様々なイベント・教室等を行い、各協会やスポーツ推進委員、地区スポーツ振興会などの地域との連携を図りながら、市民ニーズに対応した事業を行った。 - イベント・教室等の開催に当たっては、多くの市民に情報を提供するため、HP、SNSによる周知を行った。 - 東京オリンピック・パラリンピックに向けた競技力向上に資する事業の開催に向けて競技団体と協議を行った。 ☐ 解決 ☒ 一部解決 ☐ 未解決
未解決の課題、新たな課題とその理由	- 生涯スポーツリーダー等、指導者の確保やスポーツやスポーツに取り組むきっかけづくり。 - 東京オリンピック・パラリンピックに向けた競技力向上に資する事業を競技団体と調整を図りながら充実する必要がある。 - 障害者スポーツの推進に向け、イベントの実施に向けて関係団体等と調整を図る必要がある。

○ 他市比較・ベンチマーク(県内外自治体など他自治体や民間団体との比較値)

比較事項									
団体名	鎌倉市								
他市実績									

比較事項									
団体名	鎌倉市								
他市実績									

当該事業実施に伴う 他市比較に関する 考え方	
------------------------------	--

◎ 事業実施に係る指標

指標の内容	スポーツ・レクリエーションフェア参加人数					単位	人	指標の傾向	⇒	備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30		H31		
年齢・経験・運動能力を問わず誰でも気軽に楽しめるニュースポーツやレクリエーションを普及する。	目標値	500	500	500	500	500		500		
	実績値	321	295							
	達成率	64.2%	59.0%							

指標の内容	地区スポーツ振興会協議会スポーツ行事参加参加人数					単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30		H31		
市内小中学校区による市民運動会等の各種スポーツ行事を実施し、地区スポーツ・レクリエーション活動の発生化を図る。	目標値	60,000	60,000	60,000	60,000	60,000		60,000		
	実績値	53,714	57,590							
	達成率	89.5%	96.0%							

指標の内容	健康ウォーク参加人数					単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31			
子どもから大人までだれでも楽しめる「健康ウォーク歩け鎌倉」を実施。	目標値	400	400	400	400	400	400			
	実績値	52	112							
	達成率	13.0%	28.0%							

指標の内容	競技スポーツ推進事業参加人数					単位	人	指標の傾向	⇒	備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31			
各種目別市民スポーツ行事等を実施。	目標値	12,000	12,000	12,000	12,000	12,000	12,000			
	実績値	4,305	5,656							
	達成率	35.9%	47%							

当該事業実施に伴う 指標の推移に関する 考え方	
-------------------------------	--

● 事業に関する特記事項

☐ 第3期基本計画前期実施計画重点事業	☒ 19節で予算措置している補助金が含まれる事業
--	--